

17 2008 年サミット（主要国首脳会議）の京都開催について

（内閣府・外務省・財務省）

京都は、1200 年の歴史を有し、各時代の文化を示す素晴らしい遺産が時代を超えて数多く蓄積されている歴史都市であり、茶道・華道・能・狂言・日本舞踊などの日本の伝統文化が生まれ、育ち、華やかに息づく芸術文化都市でもあります。

日本の文化の原点であるこの京都において、2008 年サミットを開催いただければ、日本の歴史の深淵さと、文化の素晴らしさを、各国の首脳に体感していただけることはもとより、全世界に対して発信することができると思います。

京都は、地球温暖化防止京都会議（COP3）や第 3 回世界水フォーラムをはじめ、数多くの国際会議の舞台となっており、既に会議を成功に導くノウハウの十分な蓄積があります。日本で唯一の国立の国際会議場である「京都国際会館」と、日本文化の真髄とも言うべき京都文化の粋を結集した「京都迎賓館」の開館により、各国首脳を海外から受け入れるのにふさわしい、日本を代表する施設環境も整っており、十分な宿泊施設や、豊富な警備実績もあります。

そこで、2008 年（平成 20 年）、日本において開催されるサミットは、京都、大阪、神戸の三都で開催する「関西サミット」として実施し、その首脳会合につきましては、ぜひ京都で開催していただきますよう要望します。

要望事項

2008 年（平成 20 年）、日本において開催されるサミット（主要国首脳会議）を「関西サミット」として実施し、首脳会合を京都で開催すること。

主な要望先：内閣府（大臣官房国際課） 外務省（経済局政策課） 財務省（大臣官房地方課）
京都市の担当課：総合企画局 政策推進室 政策企画課長 林建志 TEL 075-222-3035
サミット誘致担当課長 安田淳司 TEL 075-222-3035

< 参考 >

- 国立京都国際会館における数々の国際会議の実績と今後の開催予定

会議名称	会期	参加者数	参加国数
地球温暖化防止京都会議（UNFCCC-COP3）	H.9.12	9,850	(161)
第3回世界水フォーラム	H.15.3	24,000	183
第1回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（STSフォーラム）（平成17年及び18年にも開催）	H.16.11	500	50
アジア欧州会合（ASEM）第7回外相会合	H.17.5	80	39
アジア開発銀行（ADB）第40回年次総会	H.19.5	3,000（予定）	63（予定）

- 市内主要12ホテルの客室数（各国首脳，代表団用）

	室数	想定必要室数（最大）
客室	4,318	3,500
首脳用スイートルーム	(2)40	26

G8国を含む，26の関係国及び機関が参加のケース

- 警備とその実績

エリア警備に最適の2つの地域が車列8分でコンパクトに直結。

国立京都国際会館周辺

風致地区に指定された約15万平方メートルの敷地及び周辺には，会議専用施設以外の建物が存在せず，敷地内の専用アクセス道路は必要に応じて通行制限が可能であり，徹底したエリア警備が可能。

京都迎賓館周辺

京都御苑の中に位置する京都迎賓館は四方を高い築地塀で囲まれ，二重，三重にエリア警備の条件を完備。

警備実績（平成元年～18年7月末）

- ・ 国公賓等外国賓客等の受入 417件
- ・ 行幸啓等の受入 行幸啓11回 行啓19回 その他皇族のお成り多数



国立京都国際会館



京都迎賓館